

国際交流基金の3つの活動領域

文化芸術交流



- 多様な日本の文化・芸術の海外への紹介
- 文化・芸術を通じた世界への貢献

日本語教育



- 海外における日本語普及のための基盤・環境の整備
- 国・地域の事情に応じた日本語普及

日本研究・知的交流



- 海外の日本研究の支援
- 知的交流の推進

ベトナム日本語教育の概況

日本語教育機関数・教師数・学習者数
(2015年度及び2012年度日本語教育機関調査より)

		機関数(機関)		教師数(人)		学習者数(人)	
		2015	2012	2015	2012	2015	2012
学校教育	初等教育	219	180	1,795	1,528	0	7
	中等教育					10,995	5,496
	高等教育					19,602	16,812
学校教育以外						34,266	24,447
総計		219	180	1,795	1,528	64,863	46,762

2017年日本語能力試験受験者数(年2回実施)

実施都市	級	N1	N2	N3	N4	N5	計
		難 ↔ 易					
2017年7月実施 (ハノイ、ホーチミン、ダナン)		1,774	6,725	10,148	8,602	6,058	33,307
2017年12月実施 (ハノイ、ホーチミン、ダナン、フエ)		2,176	7,427	11,220	10,274	6,838	37,935

1. 背景

- 2017年6月5日に東京で行われた第23回国際交流会議「日経アジアの未来」晩餐会において、安倍総理大臣が打ち出した日本語教師育成イニシアティブに基づき、今年度からベトナムでも実施。

2. ベトナム日本語教育の課題および対応

- 日本語学習者増加に伴う日本語教師の「数」の不足
→「新規日本語教師育成講座」
- 日本語学習動機の多様化への対応する「質」の高い教育の実施
→「現職日本語教師教授法講座」

日本語教師育成強化特別事業

1. 新規日本語教師育成講座

＜第1回新規日本語教師育成講座＞ 於：ベトナム日本文化交流センター

➤ 共催、協力

ハノイ国家大学外国語大学、ハノイ大学

➤ 内容

- ①日本語教育についての基礎的な知識、
- ②日本語を教えることについての基本的な考え方・新しい考え方、
- ③技能、④教材分析、⑤ICTを活用した授業、⑥JFスタンダードの理解

➤ 期間

2018年12月08日(土)～2019年4月14日(日)(4か月半) ※土日実施
計200時間(講義120時間、実習80時間)

➤ 対象

- ①教師になりたい人・将来もずっと教師を続けたい人
- ②日本語能力N3程度又は同等以上
- ③18歳以上のベトナム人

※本講座の修了をもって、初等、中等教育機関で教えられる師範の資格は取得できない。

※次年度以降は、夏季休暇の平日を利用した集中講座やハノイ以外の地域での実施等を検討。

2. 現職日本語教師教授法講座

- 内容
各地の日本語教育の状況、その地域の教師の関心事項に合わせた内容で実施
- 期間
土日を中心に、2日間程度
- 対象 ※実施地域によって変更しうる。
 - ①実施地域近郊で教えている日本語教師または日本語教師希望者
 - ②日本語能力N3程度又は同等以上
- 実施例
 - ①第1回現職日本語教師教授法講座(ハイフォン)
テーマ:初級レベルにおけるコミュニケーション能力向上のための教授法
10月20日(土)～21日(日)、23名受講
 - ①第2回現職日本語教師教授法講座(ハノイ)
テーマ:中級レベルの教え方
11月20日(土)～21日(日)、25名受講予定

※2019年3月までに各地域で7～8回実施予定。